uniConnect

固定電話機·設定変更手順

(内線番号・着信音・電話帳設定)

エス・アンド・アイ株式会社

Rev1.2

2019年10月08日

1

ドキュメントコントロール

改版記録

版	改訂内容	改訂日時	改訂者
Rev1.0	新規作成	2017/11/08	エス・アンド・アイ
Rev1.1	SAXA 内線番号変更手順追加	2018/02/08	エス・アンド・アイ
Rev1.2	ラインボタン着信の手順追加	2019/10/08	エス・アンド・アイ



【本文目次】

1 はじめに	5
1.1 本書の目的	5
1.2 略語	5
1.3 前提条件	5
2 固定電話機の設定変更	6
2.1 固定電話機の設定(内線番号変更)	6
2.1.1 システム設定データの作成	6
2.1.2 システム設定データの編集	8
2.1.3 システム設定データのインポート	9
2.1.4 SAXA 電話機再起動	10
2.2 固定電話機の設定(着信音変更)	
2.2.1 システム設定データの作成	11
2.2.2 システム設定データの編集	12
2.2.3 システム設定データのインポート	13
2.3 固定電話機の設定(ラインボタン着信の変更)	14
2.3.1 システム設定データのバックアップ	14
2.3.2 システム設定データの編集	14
2.3.3 システム設定データのインポート	15
2.3.4 SAXA 電話機再起動	16
3 固定電話機の電話帳データ変更	17
3.1 電話帳データの編集・作成	17
3.2 固定電話機の電話帳データのインポート	
3.2.1 電話帳データのインポート	19
4 固定電話機設定ファイルのバックアップ	21
4.1 固定電話機設定ファイルのバックアップ	21
4.2 固定電話帳ファイルのバックアップ	22
5 固定電話機の設定初期化	24
5.1 固定電話機の設定初期化	24

5.1.1 固定電話機の設定初期化2	24
--------------------	-----------

1 はじめに

1.1 本書の目的

本書は固定電話機の下記の設定変更手順について説明します。

・固定電話機側の内線番号、着信音の変更、ラインボタンへの着信設定

・固定電話機のアドレス帳データ変更

なお、本製品の動作について、全ての環境での動作を保証するものではありません。

1.2 略語

本書で使用する略語とその正式名称をまとめた表を以下に記載する。

No	略語	正式名称
1	uniConnect サーバ	uniConnect サーバ
2	SAXA 管理ツール	サクサ IP フォンマネージャ 管理用ツール(SAXA 固定電話機の設定変更ツール)
3	SAXA 固定電話機	IP Net Phone SX II

1.3 前提条件

・SAXA 管理ツールアプリケーションを WindowsPC 環境(Windows7、10)にインストールをお願いします。

・音声ネットワークと接続している環境であることを前提としております。

- ・Windows 環境における標準環境を基準に作成しております。(Windows7 を前提で作成)
- ・ブラウザソフトとして、Internet Explorer 10 および Google Chrome を利用した説明となります。
- ・OS に Windows7、ブラウザに InternetExplorer9 以上を搭載されたパソコンで、IP フォンマネージャを使用 すると端末からの設定情報が正しく更新されない場合があります。これらの問題を回避する手順を説明します。 参照資料のパソコンの設定を必ず行ってください。参照資料:「(要注意)IE 設定追加説明書.pdf」
- ・Windows のパーソナルファイヤーフォール機能は OFF にお願いします。
- ・SAXA 管理ツールは常に起動いただくようにお願いします。
- ・SAXA 管理ツールの IP アドレスは固定された IP アドレスの設定でお願いします。
- ・接続機器アドレス一覧

名称	アドレス
SAXA 管理ツール	固定された IP 情報をご確認願います。

2 固定電話機の設定変更

固定電話機の設定を行います。

設定は、固定電話機本体、SAXA 管理ツールより実施します。常に起動いただくようにお願いします。

2.1 固定電話機の設定(内線番号変更)

内線番号変更は uniConnect サーバの設定が完了していることが前提となります。

- 2.1.1 システム設定データの作成
 - ① SAXA 管理ツールを起動します。



② 画面が表示されます。以下、表示例です。

🚽 ተクサ 🗗	ワォンマネージャ 管	理用ツール	a second a second as	and the second se				
771/U(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) ス	ウジューリング(S)	∿µ7°(H)				
端末ID▲	IPアト・レス	処理結果		へシタ情報	機器名称	アフリケーションVer	SIPサーバ登録状態	管理PC登録日付
15011	192.168.000.102	端末再起動	(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	7"5179	2015/12/23

項目	内容
端末 ID	内線番号
IP アドレス	IP アドレス表示(正常)
処理結果	前回の SAXA 管理ツールから実施した作業結果
ベンダ情報	SAXA
機器名称	機器情報
アプリバージョン Ver	固定電話機のファーム
SIP サーバ登録状態	uniConnect サーバへの接続状況※プライマリ(正常)
管理 PC 登録日付	SAXA 管理ツールへ接続した最終日付

③ システム設定データの吸い上げを実施します。

一度吸い上げて設定情報を作成します。

対象の端末をクリックし、選択します。「Shift キー」を押下すると複数端末を選択することが可能です。

メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル読込」>「システム設定」をクリックします。

7711(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリンケ(S) ヘル	7°(H)		
端末ID▲	IP7ドレス	初期設定実行(U)	1	ヘンが情報	機器名称
912435	192.168.000.186	自動更新ファームウェア登録(F)		SAXA	IPNetPhoneSX
912436	192.168.000.133	端末情報取得(S)		SAXA	IPNetPhoneSX
		設定ファイル読込(R)	×	システム設定(S.
		設定ファイル書込(W)	•	ユーザ設定(し	iks
		共通ファイル書込(C)		電話帳(D)	
		ファームバージョンアップ(V) 端末再起動(B) 保守強制終了(Z)	۲		

④「端末システム設定読み込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリックします。

端末システム設定読み込み開始確認	システム設定ファイル読み込み
・ 現在選択中の端末からシステム設定を読み込み よろしいですか?	システム設定ファイル読み込み中です。
していた。 はい いいえ	0/2 処理済み
	中止

⑤「ステム設定ファイル読み込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「システム設定読込(正常 終了)」が表示されます。

読込み中の SAXA 電話機盤面には、「リモート保守/待機中」>「リモート保守/Upload 実行」で終了すると待機画面となります。

🚰 サクサ🛛	Pフォンマネージャ	管理用ツール	
7711(F)	編集(E) 表示(V) 保守(M) スケジューリング(S) ヘリ	システム設定読込(正常終了)
端末ID▲	IPアトレス	処理結果	
912435	192.168.000.18	システム設定読込(正常終了)	を確認
912436	192.168.000.13	システム設定読込(止常終了)	

⑥ 電話機設定ファイルが管理用ツールインストール配下ディレクトリへ保存されている事を確認します。

例): C:¥Program Files (x86)¥サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys

2.1.2 システム設定データの編集

・基準データディレクトリ配下に配備します。(データの編集可能な任意のディレクトリです。)

① 対象の固定電話機の「bip_sysAAAAA.ini」ファイルを基準データディレクトリへコピーします。

※AAAAA…内線番号 ←まだ変更前の内線番号です。

例):「C:¥Program Files (x86)¥サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys」配下のファ イルを「¥01_基準フォルダ」ヘコピーします。

※「¥01_基準フォルダ」は任意に作成願います。ファイル編集可能なディレクトリで問題ございません。

② 対象の固定電話機の「bip_sysAAAAA.ini」ファイル」を選択し、「開く」ボタンをクリックします。 以下の設定表を参照し、対象の SAXA 電話機の設定をします。

下記の項目は、SAXA 固定電話機毎の個別をするパラメータとなりますので、内線調書を含めて設定をお願いします。

No	項目	設定内容	備考
1	SipAddress	内線番号を設定	内線調書参照(内線番号)
2	UserID	内線番号を設定	内線調書参照(内線番号)
3	Password	パスワードを設定	内線調書参照(パスワード)
4	DisplayName	内線番号を設定	内線調書参照(内線番号)

③ 設定を記入したら、ファイルを上書き保存します。

④ 以下のフォルダに作成した基準フォルダ配下の「bip_ sysAAAAA .ini」を移動します。
 SAXA 管理用ツールインストール配下ディレクトリ

例): C:¥Program Files (x86)¥サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys

2.1.3 システム設定データのインポート

・SAXA 管理用ツールインストール配下ディレクトリ配下に配備済みとします。

① 対象の内線番号を選択します。 ←まだ設定変更前の内線番号です。

メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル書込」>「システム設定」をクリックします。

フォンマネージャ 管理	理用ツール			
編集(E) 表示(V)	保守(M) スクジューリング(S) ヘルフ ^ヘ	(H)		~
IP7ドレス	初期設定実行(U)	ヘンダ情報	機器名称	7797
192.168.000.159	自動更新ファームウェア登録(F)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01
192.168.000.160	端末情報取得(S)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01
	設定ファイル読込(R)			
	設定ファイル書込(W)	システム設定	(S)	-
	共通ファイル書込(C) ファームバージョンアップ(V) 端末再起動(B) (保守時期後々(7)	▲ ユーサ設定() 電話帳(D)	<u>n</u> 18	
	フォンマネージャ 管 編集(E) 表示(V) IP7ドレス 192.168.000.159 192.168.000160	フォンマネージャ 管理用ツール 編集(日)表示(V) 【字守(M) スクジューリング(S) ヘルプ IP7トレス 初期設定実行(U) 192.168.000.159 自動更新ファームウェア登録(F) 端末情報取2件(S) 設定ファイル構造(C) 天通ファイル構造(C) ファームパージョンアップ(V) 端末青起動(S) (保守強制終了(Z)	フォンマネージャ 管理用ウール 編集(E)表示(V) (早宁(M) スケジュージンゲ(S) ヘルプ(H) IP7トレス 初期設定実行(U) ヘシダ情報 192.168.000.150 自動更新ファームグユア登録(F) SAXA 設定ファイル表込(R) シ 共通ファイル表込(C) シ アームパージョンアップ(V) 端末有記動(E) ク (保宁強制終ア(Z) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日	フォンマネージャ 管理用サール 編集(E) 表示(V) (保守(M) スケジューリング(S) ヘルブ(H) IP7ドレス 初期設定実行(U) ヘシゲ情報 機器名称 192.168000.159 自動更新ファーム/ウェア登録(F) SAXA IPNetPhoneSX 調定ファイル構造(C) メステム設定(S) ステッチル(小者込(C) ファームパージョンアップ(V) 端末情報取(将) メステム設定(S) ステームパージョンアップ(V) 端末情報起動(E) 電話帳(D) 電話帳(D)

②「端末システム設定書き込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリックします。

端末システム設定書き込み開始確認	システム設定ファイル書き込み
現在選択中の端末にシステム設定を書き込みま よろしいですか?	システム設定ファイル書き込み中です。 0/1 処理済み
はいしいえ	<u></u>

③「システム設定ファイル書き込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「システム設定書込(正 常終了)」が表示されます。

書込み中の SAXA 電話機盤面には、「リモート保守/待機中」>「リモート保守/Download 実行」で 終了すると待機画面となります。

🚰 サクサエ	コフォンマネージャ 管	理用ツール		
7711(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリング(S)	∿,⊮フ °(H)	
端末ID▲	IPアドレス	処理結果	システム設定書込(正常総	§了)
912435	192.168.000.159	電話帳読込(エラー:通信タイムア	ŹF	,
912436	192.168.000.160	システム設定書込(止常終了)	を確認	

2.1.4 SAXA 電話機再起動

① 対象の内線番号をクリックします。 ←まだ変更前の内線番号です。

メニュー画面より、「保守」>「端末再起動」をクリックします。

7711(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリング(S) ヘルフ	/°(Н)	
端末ID▲	IP7ドレス	初期設定実行(U)	ヘンダ情報	根 器名
912435	192.168.000.159	自動更新ファームウェア登録(F)	SAXA	IPNetF
912436	192.168.000.160	端末情報取得(S)	SAXA	IPNetF
		設定ファイル読込(R)	•	See Dia Millionee et
		設定ファイル書込(W)	•	_
		共通ファイル書込(C)	•	-
		ファームバージョンアップ(V)	•	
		端末再起動(B)		_
		保守強制終了(Z) 人		_

②「端末再起動開始確認」が表示されるので、「はい」をクリック



③ 再起動が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「端末再起動(正常終了)」が表示されます。 設定した内線番号で起動していることを確認します。

SIP サーバ登録状態が、プライマリ表示されていることを確認します。

<u>↓</u> サクサ∎	Pフォンマネージャ 管	理用ツール	
7711(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリンケ(S) ヘル	端末再起動(正常終了)
端末ID▲	IPアト・レス	処理結果	+ 145-27
912435	192.168.000.159	電話帳読込(エラー:通信タイムア <mark></mark> ウト)	を唯認
912436	192.168.000.160	端末冉起動(正常終了)	OHAH

④ SAXA 固定電話機も正常に登録されると、LCD 画面表示に登録した内容(内線番号が表示)が表示されます。



2.2 固定電話機の設定(着信音変更)

- 2.2.1 システム設定データの作成
 - ① SAXA 管理ツールを起動します。



② 画面が表示されます。以下、表示例です。

ታ ተクታ 🛙	コフォンマネージャ 管	理用ツール						
7711(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) ;	スクジューリング(S)	∿ルフ°(H)				
端末ID▲	IPアト・レス	処理結果		ヘンが情報	機器名称	アフリケーションVer	SIPサーバ登録状態	管理PC登録日付
15011	192.168.000.102	「端末冉起動	(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	7"5179	2015/12/23

項目	内容
端末 ID	内線番号
IP アドレス	IP アドレス表示(正常)
処理結果	前回の SAXA 管理ツールから実施した作業結果
ベンダ情報	SAXA
機器名称	機器情報
アプリバージョン Ver	固定電話機のファーム
SIPサーバ登録状態	uniConnect サーバへの接続状況※プライマリ(正常)
管理 PC 登録日付	SAXA 管理ツールへ接続した最終日付

③ システム設定データの吸い上げを実施します。

一度吸い上げて設定情報を作成します。

対象の端末をクリックし、選択します。「Shift キー」を押下すると複数端末を選択することが可能です。 メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル読込」>「システム設定」をクリックします。

🚰 サクサ 📭	フォンマネージャ 管	理用ツール		
771N(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリング(S) ヘルフペ	H)	
端末ID▲	IP7ドレス	初期設定実行(U)	ヘンタ情報	機器名称
912435	192.168.000.186	自動更新ファームウェア登録(F)	SAXA	IPNetPhoneSX
912436	192.168.000.133	端末情報取得(S)] SAXA	IPNetPhoneSX
		設定ファイル読込(R)	システム設定	(5)
		設定ファイル書込(W) 共通ファイル書込(C)	ユーザ設定() 電話帳(D)	JAC .
		ファームバージョンアップ(V) 端末再起動(B) 保守強制終了(Z)		

④「端末システム設定読み込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリックします。

端末システム設定読み込み開始確認	システム設定ファイル読み込み
現在選択中の端末からシステム設定を読み込み よろしいですか?	システム設定ファイル読み込み中です。
	0/2 処理済み
	中止

⑤「ステム設定ファイル読み込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「システム設定読込(正常終了)」が表示されます。
読込み中の SAXA 電話機盤面には、「リモート保守/待機中」>「リモート保守/Upload 実行」で終了すると待機画面となります。

🚰 サクサロ	コフォンマネージャ i	管理用ツール	
7711(F)	編集(E) 表示(V) 保守(M) スケジューリンケ(S) /	≫ システム設定読込(正常終了)
端末ID▲	IP7トレス	処理結果	
912435	192.168.000.18	システム設定読込(正常終了)	を確認
912436	192.168.000.13	УХ74該定読込(止常終了)	

⑥ 電話機設定ファイルが管理用ツールインストール配下ディレクトリへ保存されている事を確認します。
 例): C:¥Program Files (x86)¥サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys

2.2.2 システム設定データの編集

・基準データディレクトリ配下に配備します。(データの編集可能な任意のディレクトリです。)

対象の固定電話機の「bip_sysAAAAA.ini」ファイルを基準データディレクトリへコピーします。
 ※AAAAA…内線番号

例):「C:¥Program Files (x86)¥サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys」配下のファ イルを「¥01_基準フォルダ」ヘコピーします。

② 対象の固定電話機の「bip_sysAAAAA.ini」ファイル」を選択し、「開く」ボタンをクリックします。

以下の設定表を参照し、対象の SAXA 電話機の設定をします。

下記の項目は、SAXA 固定電話機毎の個別をするパラメータとなりますので、内線調書を含めて設定をお願いします。

No	項目	説明	備考
1	RingerType	着信音設定	デフォルト値:3/代表固定のみ:6

- ③ 設定を記入したら、ファイルを上書き保存します。
- ④ 以下のフォルダに作成した基準フォルダ配下の「bip_ sysAAAAA .ini」を移動します。
 SAXA 管理用ツールインストール配下ディレクトリ
 - 例): C:¥Program Files (x86)¥サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys
- 2.2.3 システム設定データのインポート

・SAXA 管理用ツールインストール配下ディレクトリ配下に配備済みとします。

① 対象の内線番号を選択します。

メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル書込」>「システム設定」をクリックします。

7711(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリング(S) ヘルフ°	(H)		
端末ID▲	IP7hiba	初期設定実行(U)	ヘンや情報	機器名称	779
912435	192.168.000.159	自動更新ファームウェア登録(F)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01
912436 192.168	192.168.000.160	10.100 端末情報取得(S) 設定ファイル読込(R)	I SAXA	IPNetPhoneSX	03.01
		設定ファイル書込(W)	システム設定	(S)	
		共通ファイル書込(C) ファームバージョンアップ(V) 端末再起動(B) 保守強制終了(Z)	▶ ユーザ設定(● 電話帳(D)		

②「端末システム設定書き込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリックします。

端末システム設定書き込み開始確認	システム設定ファイル書き込み
現在選択中の端末にシステム設定を書き込みま よろしいですか? はい いいえ いいえ	システム設定ファイル書き込み中です。 0/1 処理済み
	中止

③「システム設定ファイル書き込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「システム設定書込(正 常終了)」が表示されます。

書込み中の SAXA 電話機盤面には、「リモート保守/待機中」>「リモート保守/Download 実行」で 終了すると待機画面となります。

🚰 サクサエ	コフォンマネージャ 管	理用ツール	
7711(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリング(S)	^ルフ℃H)
端末ID▲	IPアドレス	処理結果	システム設定書込(正常終了
912435	192.168.000.159	電話帳読込(エラー:通信タイムア	2F
912436	192.168.000.160	システム設定書込(止常終了)	を確認

2.3 固定電話機の設定(ラインボタン着信の変更)

代表番号を固定電話機のフレキシブルキー(ラインボタン)へ着信させる設定となります。 代表番号設定としてクラウド PBX サーバの設定(代表番号アカウント・着信グループ)が完了していることが 前提となります。ボタン着信は「7」、「8」に行う設定を前提としております。設定しない場合はデフォルト値の 設定のままお願いします。

2.3.1 システム設定データのバックアップ

※詳細は前項「2.1.1 システム設定データの作成」を参照願います。

① SAXA 管理ツールを起動します。



- システム設定データの吸い上げを実施します。
 一度吸い上げて設定情報を作成します。
- ③ 電話機設定ファイルが管理用ツールインストール配下ディレクトリへ保存されている事を確認します。
 例): C:¥Program Files (x86)¥サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys

2.3.2 システム設定データの編集

・基準データディレクトリ配下に配備します。(データの編集可能な任意のディレクトリです。)

対象の固定電話機の「bip_sysAAAAA.ini」ファイルを基準データディレクトリへコピーします。
 ※AAAAA…内線番号

例):「C:¥Program Files (x86)¥サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys」配下のファ イルを「¥01_基準フォルダ」ヘコピーします。

② 対象の固定電話機の「bip_sysAAAAA.ini」ファイル」を選択し、「開く」ボタンをクリックします。 以下の設定表を参照し、対象の SAXA 電話機の設定をします。 下記の項目は、SAXA 固定電話機毎の個別をするパラメータとなりますので、内線調書を含めて設定をお願い

します。

No	項目	設定内容	説明	備考
1	LK7	LK7=20	外線着信設定(鳴動音あり)	デフォルト値:0

2	LK8	LK7=21	外線着信設定(非鳴動)	デフォルト値:0
3	LineKeyInfo7	LineKeyInfo7=9x9xxxx	代表内線番号(外線用)	デフォルト値:空白
4	LineKeyInfo8	LineKeyInfo8=9x9xxxx	代表内線番号(外線用)	デフォルト値:空白

③ 設定を記入したら、ファイルを上書き保存します。

④ 以下のフォルダに作成した基準フォルダ配下の「bip_ sysAAAAA .ini」を移動します。
 SAXA 管理用ツールインストール配下ディレクトリ

例): C:¥Program Files (x86)¥サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys

2.3.3 システム設定データのインポート

・SAXA 管理用ツールインストール配下ディレクトリ配下に配備済みとします。

① 対象の内線番号を選択します。

メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル書込」>「システム設定」をクリックします。

77111(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリング(S) ヘルフペ	(H)		
端末ID▲	IP7ドレス	初期設定実行(U)	ヘンダ情報	機器名称	779
912435	192.168.000.159	自動更新ファームウェア登録(F)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01
912436	192.168.000.160	端末情報取得(S) 設定ファイル読込(R)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.0
		設定ファイル書込(W)	システム設定	(S)	
		共通ファイル書込(C) ファームバージョンアップ(V) 端末再起動(B) 保守強制終了(Z)	ユーサ設定(電話帳(D)	. .?	

②「端末システム設定書き込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリックします。

端末システム設定書き込み開始確認	システム設定ファイル書き込み
現在選択中の端末にシステム設定を書き込みま よろしいですか?	システム設定ファイル書き込み中です。 0/1 処理済み
	 中止

③「システム設定ファイル書き込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「システム設定書込(正 常終了)」が表示されます。

書込み中の SAXA 電話機盤面には、「リモート保守/待機中」>「リモート保守/Download 実行」で 終了すると待機画面となります。



- 2.3.4 SAXA 電話機再起動
 - ① 対象の内線番号をクリックします。

メニュー画面より、「保守」>「端末再起動」をクリックします。

₽ サクサ₽フォンマネージャ [・]	管理用ツール		
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) (保守(M) スケジューリング(S) ヘルフペ)	H)	
9篇末ID▲ IP7トレス 912435 192.168.000.155 912436 192.168.000.160	 初期設定実行(U) 自動更新ファームウェア登録(F) 端末情報取得(S) 設定ファイル読込(R) 設定ファイル書込(W) 共通ファイル書込(C) ファームパージョンアップ(V) 端末再起動(B) 保守強制終了(2) 	「ヘンタ"情報版 SAXA SAXA	機器名 IPNetF IPNetF
	1未寸速制於了(2) 45		

②「端末再起動開始確認」が表示されるので、「はい」をクリック



③ 再起動が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「端末再起動(正常終了)」が表示されます。 設定した内線番号で起動していることを確認します。

SIP サーバ登録状態が、プライマリ表示されていることを確認します。

🚰 サクサ 🗉	ワォンマネージャ 管	理用ツール	
771N(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリンケ(S) ヘル	端末再起動(正常終了)
端末ID▲	IPアドレス	処理結果	+ T† T
912435	192.168.000.159	電話帳読込(エラー:通信タイムアウト)	を唯認
912436	192.168.000.160	端末冉起動(正常終了)	I SHAR

④ SAXA 固定電話機も正常に登録されると、LCD 画面表示に登録した内容(内線番号が表示)が表示されます。



3 固定電話機の電話帳データ変更

固定電話機の電話帳データ変更を行います。

設定は、固定電話機本体、SAXA 管理ツールより実施します。常に起動いただくようにお願いします。

3.1 電話帳データの編集・作成

編集ツールを利用してデータを作成後、電話機台数分の電話帳データを作成します。

① 「電話帳_IPNetPhoneSX II_V2._1025.xlsm」を起動します。

本ファイルが電話帳マスターデータとなります。(最終更新ファイルを起動する)

前回の登録データが表示されること

※「セキュリティの警告」が表示された場合は、「コンテンツの有効化」をクリック

							「コンテンツの有効化」	
<u>।</u> १	キュリティの)啓告	一部のアクティブコンテ	ンツが無効にされました。クリ	ックすると詳細	が表示されます。 コンテンツの有効化	クリック	
F71		:	$\times \checkmark f_x$	00804				
A	В		С	D	E	F	G H	
1	読	込	保存					 前回の登録データが
2	番号		氏名	フリガナ	特番 付加	電話番号	短縮番号 短縮番号 番号	表示
3 4	001 002	会議		カイギ イ	0	790 100	1	
5 6	003 004				0	1 05 200		
7 8	005 006				0	300 400		
<u> </u>	007	1				400	1	

② 起動した、「電話帳_IPNetPhoneSX II_V2._1025.xlsm」を編集します。

下記パラメータ追加、修正を実施します。

項目	記載内容
氏名	氏名を入力(全角 10 文字以内) <mark>※必須</mark>
フリガナ	フリガナを入力(全角カナ 10 文字以内)
特番付加	「0」を入力 ※ <mark>必須</mark>
電話番号	外線登録時:0+0ABJ 番号/内線登録時:内線番号 ※必須
短縮番号	指定する場合入力(00~99まで)
ワンタッチ番号	指定する場合入力(1~22 まで)

2	番号	氏名	フリガナ	特番	電話番号	短縮番号	ワンタッチ 辛号
63	061	1 ··· ··· ··· ···	-	0	0080	73	
64	062			0	0080	74	
65	063			0	0080	75	
66	064	(i		0	0090	76	
67	065	Ð		0	0080	77	
68	066			0	0080	78	
69	067	1		0	0090	79	
70	068			0	0090	80	
71	069			0	0080	81	
72	070			0	0080	82	
73	071			0	0080	83	
74	072	1		0	0080	84	
75	073			0	0090	85	
76	074	j		0	0090	86	
77	075	新規外線追加	シンキガイセン	0	007012345678	87	
78	076	新規内線追加	シンキナイセン	0	123	88	

※注意

番号項目の01および02はシステムで利用しておりますので、削除および変更は行わないようお願いします。

③ SAXA 電話機毎の IP 電話機電話帳ファイルの作成(台数分本手順③を実施)

・「保存」ボタンクリック

・「IP 電話機電話帳ファイル」を電話機毎に保存をする。(上書き保存)

※ディレクトリは管理用ツールインストール配下となります。

例):

ル

D:¥Program Files¥サクサIPフォンマネージャ管理用ツール¥Data¥Dial…電話機電話帳ファイ

×	ワンタッチ 来早	短縮番号	電話番号	特番 (the	フリガナ 料実装装 テタファイル指定	保存 氏名	読込 番号
£**	▼ G Dialの検索	- Data - Dial -	iles ・サクサIPフォンマネージャ 管理用ツール・	9- + DATAOO (D:) + Program	G		061
III • 0					整理 * 新しいフォルダー		063
<u> </u> _	サイズ	種類	更新日時	名前 🔺	Margarett Europ	5)	064
		ファイル フォルダー	2015/05/03 14:27	🔒 ! old	Microsoft Excel	5)	065
	8 KB	Microsoft Excel CS	2015/06/25 17:25	bip dial100.cov	🚖 お気に入り		066
	8 KB	Microsoft Excel CS	2015/06/25 17:25	Dip_dial105.csv	ダウンロード 毎日またした場所		067
	8 KB	Microsoft Excel CS	2015/06/25 17:25	Dip_dial120.csv	三 取込まを示した場け		
	8 KB	Microsoft Excel CS.,	2015/06/25 17:25	bip_dial121.csv	-		
	8 KB	Microsoft Excel CS	対象内線を遅	bip_dial122.csv	3 51759		
	8 KB	Microsoft Excel CS	对我的脉化进	bip_dial123.csv	 ドギュメント ドギュメント 		
	8 KB	Microsoft Excel CS	·	Dip_dial124.csv	B (7)		
	8 KB	Microsoft Excel CS	2015/06/25 17:25	bip_dial181.csv	1 IV2-9-		
	8 KB	Microsoft Excel CS.,	2015/06/25 17:25	bip_dial182 csv	ローカル ディスク()		
	8 KB	Microsoft Excel CS	2015/06/25 17:25	bip_dial133.cov	Galaxy Nexus	7	
<u> </u>	8 KB	Microsoft Excel CS	2015/06/25 17:25	Dip dial200 csv		/	
× .				ial100.csv	ファイル名(N): [bip_d		
- I				帳データファイル(*csv)	(山の種類(T) 電話)	対象内線が表示	
	デーカ	タイトル 雪託帳う	カガ カガのistm		作成素 2000	X13(P3/0K/J42/	

・保存した「IP 電話機電話帳ファイル」の更新日時が更新されていることを確認する

※ディレクトリは管理用ツールインストール配下となります。

例):

D:¥Program Files¥サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Dial …電話機電話帳ファイル

3.2 固定電話機の電話帳データのインポート

固定電話機の電話帳ファイルのインポート方法を記載します。 ファイル形式は下記となります。 ・電話機設定ファイル: bip_dialAAAA.csv (AAAA…内線番号)

- 3.2.1 電話帳データのインポート
 - 以下のフォルダにある既存電話機の電話帳データファイル「bip_dial*.csv」をコピーします。
 管理用ツールインストール配下ディレクトリ
 例): C:¥Program Files (x86)¥サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Dial

② コピーした電話帳データのファイル名を対象端末用に変更します。
 例):「bip_dial100 - コピー.csv」→「「bip_15010.csv」」

③ 設定する端末をクリックし、選択します。「Shift キー」を押下すると複数端末を選択することが可能です。

● サクサルフォンマネージャ 管理用ツール									
7711(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリンケ(S) ヘルフペH)						
「端末ID▲	IPPN L7	処理結果	へつかり書書品	枻号之称	77914-0-001/or	SIP#=心容器状能	管理PC登録日付		
912435	192.168.000.159	電話帳書込(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	フ ライマリ	2015/06/26		
912436	192.168.000.160	電話帳読込(正常終了)	SAXA	[IPNetPhoneSX	03.01.01.5	7°5179	2015/06/26		
-			-						

④ メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル書込」>「電話帳」をクリックします。

77
(03.)
(03.0
称 noneS) noneS)

⑤「端末電話長データ書き込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリックします。

端末電話帳データ書き込み開始確認	電話帳書き込み
? 現在選択中の端末に電話帳データを書き込みます。 よろしいですか?	電話帳データ書き込み中です。
はいした	0/2 処理済み
	<u> 中</u> 上

⑥「電話帳書き込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「電話帳書込(正常終了)」が表示されます。書込み中の SAXA 電話機盤面には、「リモート保守/待機中」>「リモート保守/Download 実行」で終了すると待機画面となります。

🚰 サクサ 🛛	コフォンマネージャ 管	き理用ツール				
771N(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スクジューリング(S)	All	電話帳書辺	신(正常終了)	
端末ID▲	IPアト・レス	処理結果		+.1777=30		
912435	192.168.000.159	電話帳書込(正常終了)		を唯認		
912436	192.168.000.160	電話帳書达(正常終了)		SAXA	IPNetPhoneSX	

4 固定電話機設定ファイルのバックアップ

4.1 固定電話機設定ファイルのバックアップ

固定電話機の設定情報ファイルのバックアップ方法を記載します。

ファイル形式は下記となります。

・電話機設定ファイル: bip_sysAAAAA.ini (AAAAA…内線番号)

① 管理用ツール PC を音声ネットワークに接続し、「サクサ IP フォンマネージャ 管理用ツール」を起動

② 設定する端末をクリックし、選択します。「Shift キー」を押下すると複数端末を選択することが可能です

🚰 サクサ 🛙	Pフォンマネージャ 管	理用ツール					
7711(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリンケ(S) ヘルフペト)				
l催≠ID▲	IP7NL7	加理結果	へついわりまま品	禅碧名称	77915-0-11/er	SIP#L小容器状能	管理PC登録日付
912435	192.168.000.159	電話帳書込(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	フプライマリ	2015/06/26
912436	192.168.000.160	電話帳読込(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	プライマリ	2015/06/26
							1

③ メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル読込」>「システム設定」をクリック

🚰 サクサ 📭	フォンマネージャ 管	理用ツール		
ファイル(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリング(S) ヘルフ	Р°(Н)	
端末ID▲	IPアトレス	初期設定実行(U)	ヘンター情報	機器名称
912435	192.168.000.186	自動更新ファームウェア登録(F)	SAXA	IPNetPhoneSX
912436	192.168.000.133	端末情報取得(S)	I SAXA	IPNetPhoneSX
		設定ファイル読込(R)	ト システム設定	(5)
		設定ファイル書込(W)	▶ ユーザ設定(UXS
		共通ファイル書込(C)	▶ 電話帳(D)	
		ファームバージョンアップ(V)	M	
		端末再起動(B)		
		保守強制終了(Z)		

④ 「端末システム設定読み込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリック



- ⑤「システム設定ファイル読み込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「システム設定読込(正 常終了)」が表示されます。
- 読込み中の固定電話機盤面には、「リモート保守/待機中」>「リモート保守/Upload 実行」で終了すると 待機画面となります。

🚰 サクサ 🗗	フォンマネージャ う	管理用ツール	
7711(F)	編集(E) 表示(V) 保守(M) スケジューリング(S) ヘノ	システム設定読込(正常終了)
端末ID▲	IPアトレス	処理結果	
912435	192.168.000.18	システム設定読込(正常終了)	を確認
912436	192.168.000.13	システム設定読込(止常終了)	

・データを保存場所は、ディレクトリは管理用ツールインストール配下となります。

例): C:¥Program Files (x86)¥サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys …電話機 設定ファイル

※【読込み失敗するケース】

```
・固定電話機が通話中の場合は書き込み失敗し、「システム設定読込(エラー:電話機使用中)」と表示されます。
```

⇒通話が終了したら再度実施をお願いします。

・固定電話機と通信できない場合は書き込み失敗し、「システム設定読込(エラー:通信タイムアウト)」と表示 されます。

⇒固定電話機のネットワーク接続を確認し再度実施をお願いします。

4.2 固定電話帳ファイルのバックアップ

固定電話機の電話帳情報ファイルのバックアップ方法を記載します。

ファイル形式は下記となります。

・電話帳ファイル: bip_dialAAAAA.ini (AAAAA…内線番号)

- ① 管理用ツール PC を音声ネットワークに接続し、「サクサ IP フォンマネージャ 管理用ツール」を起動
- ② 設定する端末をクリックし、選択します。「Shift キー」を押下すると複数端末を選択することが可能です

🚰 サクサI	Pフォンマネージャ 管	管理用ツール					
7711(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリンケ(S) ヘルフ	"(H)				
「端末Ⅲ▲	IPPKLZ	如理結果	へや」内外書奏品	禅碧夕称	779/7-2/2/Mer	SIPサーバ容録状能	管理PC登録日付
912435	192.168.000.159	電話帳書込(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	7°5/71	2015/06/26
912436	192.168.000.160	電話帳読达(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	プライマリ	2015/06/26

③ メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル読込」>「電話帳」をクリック

7711/(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリング(S) ヘルフペ	H)	
端末ID▲	IPアト・レス	初期設定実行(U)	ヘンター情報	機器名称
912435	192.168.000.186	自動更新ファームウェア登録(F)	SAXA	IPNetPhoneS>
912436	192.168.000.133	端末情報取得(S)	SAXA	IPNetPhoneS>
		設定ファイル読込(R) り	システム設定	(S)
		設定ファイル書込(W) I	ユーザ設定(し	J) (L
		共通ファイル書込(C) I	電話帳(D)	100
		ファームバージョンアップ(V) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		- 12-

④「端末電話帳データ読み込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリック

備末電話帳データ読み込み開始確認	×	電話帳読み込み
現在選択中の端末から電話帳データを読み込みます。 よろしいですか?		電話帳データ読み込み中です。
はい いいえ		0/2 処理済み
		中止

- ⑤「電話帳読み込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「電話帳読込(正常終了)」が表示 されます。
- 読込み中の固定電話機盤面には、「リモート保守/待機中」>「リモート保守/Upload 実行」で終了すると 待機画面となります。

🚰 サクサ1	Pフォンマネージャ 管	理用ツール			
7711(F)	編集(E) 表示(V)	保守(M) スケジューリング(S)	All	雷話帳読込(正常終了)	
端末ID▲	IPアトレス	処理結果			
912435	192.168.000.159	電話帳書込(正常終了)		を確認	
912436	192.168.000.160	電話帳読込(正常終了)			

・データを保存場所は、ディレクトリは管理用ツールインストール配下となります。

例): C:¥Program Files (x86)¥サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Dial …電話 機電話帳ファイル

※【読込み失敗するケース】

・固定電話機が通話中の場合は書き込み失敗し、「電話帳読込(エラー:電話機使用中)」と表示されます。 ⇒通話が終了したら再度実施をお願いします。

- ・固定電話機と通信できない場合は書き込み失敗し、「電話帳読込(エラー:通信タイムアウト)」と表示されます。
- ⇒固定電話機のネットワーク接続を確認し再度実施をお願いします。

5 固定電話機の設定初期化

5.1 固定電話機の設定初期化

固定電話機の設定を工場出荷状態にするための手順を記載します。

- 5.1.1 固定電話機の設定初期化
- ① ダイヤルボタンの「3」ボタンと「確定」ボタン を同時に押しながら電源を入れます。
- ② LCD 画面に「初期化設定」が表示されたら、ボタン押下を解除します。
- ③ 固定電話機が自動で再起動します。再起動後、初期化された状態で起動いたします。